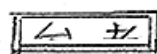




工事検査に係る通知について（通知）（その5）

技術基準の種類：設計・施工
通知日：平成15年10月8日

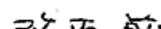


建設工事検査チェックリスト 判断基準（総括監督員用）

1. 施工体制

(1) 施工体制一般

チェック項目	判断基準
1 工事概要	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 □ 工事名、工事場所、工期が正しく書かれている。 □ 関係会社及び関係者が正しく書かれている。 □ 工事概要が正しく書かれている。
2 計画工程表	普通 下記項目を考慮し、記載されている。 不良 上記以外。 □ 工程別に施工予定時期が記載されている。 □ 工程別の構成比率が記載されている。 □ 総合工程曲線が記入されている。 □ 現場条件が反映された無理のない工程となっている。 - 出水期、交通規制、気象条件 など
3 現場組織表	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 □ 現場代理人が選任通知と同じ者である。 □ 主任（監理）技術者が選任通知と同じ者である。 □ 下請人を含む各工程責任者及び作業範囲が明確である。
4 安全管理	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上記載されている。 不良 上記以外。 □ 安全訓練の予定時間が月あたり半日（240分）以上となっている。 □ 安全訓練の内容が工事内容及び時期と一致する。 □ 新入職者教育が計画工程表及び施工体制台帳の内容及び時期と適合する。 □ 安全管理体制が設置されている。 □ 工事関係者連絡会議が設置されている。（関連工事有りの場合） □ 山留め、仮締切り等の点検・管理がチェックリストなどにより行われる。 □ 足場や支保工の点検・管理がチェックリストなどにより行われる。 □ 社内パトロールが予定されている。
5 指定機械	普通 設計図書に指定機械の記載がある場合、下記項目のうちの該当項目が記載されている。 不良 上記以外。 □ 指定機械の機種、規格 □ 指定機械の用途及び使用時期
6 主要資材	普通 下記項目が全て記載されている。 不良 上記以外。 □ 品質規格が設計図書及び仕様書に示す規格に適合するもの、あるいは同等品以上である。 □ 使用数量が適量である。
7 施工方法	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上記載されている。 不良 上記以外。 □ 主要な工程、重要な工程が記載され、現場条件、施工時期を反映した施工方法、使用機械となっている。 □ 準備工が記載されている。 - 増設測量の実施、限定及び提出 など □ 仮設工（設計図書に規定したもの）について記載されている。 - 仮設物の設置、撤去時期、仮設路、工事用道路 など □ 各工程の施工方法が仕様書等に基づく内容である。 - 鳥取県土木工事実施要領 - 特記仕様書（現場説明書、特記事項） - 土木工事（建築工事）安全施工技術 - 土木工事（建築工事）公衆災害防止対策要綱 □ コンクリートの打設、養生が適切である。 □ 打設方法、打設処理、養生（水中）コンクリート対策 □ 型枠の脱枠時期が記載されている。 - テストピース、コンクリート製造物及び引れ割れ対策計画 など



建設工事検査チェックリスト 判断基準（総括監督員用）

1. 施工体制

(1) 施工体制一般

チェック項目	判断基準
1 工事概要	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 □ 工事名、工事場所、工期が正しく書かれている。 □ 関係会社及び関係者が正しく書かれている。 □ 工事概要が正しく書かれている。
2 計画工程表	普通 下記項目を考慮し、記載されている。 不良 上記以外。 □ 工程別に施工予定時期が記載されている。 □ 工程別の構成比率が記載されている。 □ 総合工程曲線が記入されている。 □ 現場条件が反映された無理のない工程となっている。 - 出水期、交通規制、気象条件 など
3 現場組織表	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 □ 現場代理人が選任通知と同じ者である。 □ 主任（監理）技術者が選任通知と同じ者である。 □ 下請人を含む各工程責任者及び作業範囲が明確である。
4 安全管理	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上記載されている。 不良 上記以外。 □ 安全訓練の予定時間が月あたり半日（240分）以上となっている。 □ 安全訓練の内容が工事内容及び時期と一致する。 □ 新入職者教育が計画工程表及び施工体制台帳の内容及び時期と適合する。 □ 安全管理体制が設置されている。 □ 工事関係者連絡会議が設置されている。（関連工事有りの場合） □ 山留め、仮締切り等の点検・管理がチェックリストなどにより行われる。 □ 足場や支保工の点検・管理がチェックリストなどにより行われる。 □ 統括安全衛生責任者、元方安全衛生管理者（すい道、掃りより30人、その他50人以上） □ 120人以上の事業所の場合は安全衛生管理者 □ 安全衛生責任者（下請人） □ 安全委員会、衛生委員会又は安全衛生委員会が設置されている。（50人以上） □ 社内パトロールが予定されている。
5 指定機械	普通 設計図書に指定機械の記載がある場合、下記項目のうちの該当項目が記載されている。 不良 上記以外。 □ 指定機械の機種、規格 □ 指定機械の用途及び使用時期
6 主要資材	普通 下記項目が全て記載されている。 不良 上記以外。 □ 品質規格が設計図書及び仕様書に示す規格に適合するもの、あるいは同等品以上である。 □ 使用数量が適量である。
7 施工方法	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上記載されている。 不良 上記以外。 □ 主要な工程、重要な工程が記載され、現場条件、施工時期を反映した施工方法、使用機械となっている。 □ 準備工が記載されている。 - 増設測量の実施、限定及び提出 など □ 仮設工（設計図書に規定したもの）について記載されている。 - 仮設物の設置、撤去時期、仮設路、工事用道路 など □ 各工程の施工方法が仕様書等に基づく内容である。 - 鳥取県土木工事実施要領 - 特記仕様書（現場説明書、特記事項） - 土木工事（建築工事）安全施工技術 - 土木工事（建築工事）公衆災害防止対策要綱 □ コンクリートの打設、養生が適切である。 □ 打設方法、打設処理、養生（水中）コンクリート対策 □ 型枠の脱枠時期が記載されている。 - テストピース、コンクリート製造物及び引れ割れ対策計画 など

改正後

8 施工管理計画	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満記載されている。 不良 上記以外。
		*工程管理 ☐ 月毎の進捗確認と履行報告が明記されている。 ☐ 段階確認の内容、時期が明記されている。 *出来形管理 ☐ 管理項目が適切である。 ☐ 管理点数が適切である。 ☐ 管理基準が明記されている。 ☐ 出来形を確保するための独自の取組が実施される。 ・自主管理（項目、点数、基準） など *品質管理 ☐ 管理項目が適切である。 ☐ 管理点数が適切である。 ☐ 管理基準が明記されている。 ☐ 品質を確保するための独自の取組が実施される。 ・自主管理（項目、点数、基準） など *写真管理 ☐ 管理項目が適切である。 ☐ 管理点数が適切である。
9 緊急時の体制及び対応	普通	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
		☐ 昼夜及び休日の連絡体制及び対応責任者が記載されている。 ・消防 ・警察 ・労働基準監督署 ・消防署 ・地元関係者 ☐ 施設管理者 など ☐ 緊急用機材の確保体制が記載されている。
10 交通管理	普通	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
		☐ 交通規制の内容及び時期 ☐ 交通整理員の配置及び時期 ☐ 主要機材の搬入出計画 ☐ 通車規制への取り組み ☐ 保安施設の設置計画（一般交通に影響がある場合は、保安施設設置基準に基づくこと。） ・案内標識 ・予告看板 ・規制看板 ・警戒標識 ・立入禁止物 など
11 環境対策	普通	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
		☐ 契約図書に指定された環境対策が記載されている。 ・水質汚濁防止 ・騒音防止 ・騒音防止 など
12 現場作業環境の整備	普通	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
		☐ 作業員休憩所、便所等の設置予定箇所。 ☐ 現場及び周辺の整理整頓。
13 再生資源の利用促進と建設副産物の適正処理方法	普通	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
		☐ 廃土の処理方法が記載され、設計図書に適合する。 ☐ 廃棄物の処理及び搬出方法が記載され、設計図書に適合する。 ☐ 再生資材の利用計画が記載されている。
14 その他	普通	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
		☐ 施工事との関連内容と時期 ☐ 中間検査の時期 ☐ 施工区退出の時期 ・ 補修 ・ 機材製作等

改正前

チェック項目	判断基準
8 施工管理計画	良
	下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満記載されている。 不良 上記以外。
	*工程管理 ☐ 月毎の進捗確認と履行報告が明記されている。 ☐ 段階確認の内容、時期が明記されている。 *出来形管理 ☐ 管理項目が適切である。 ☐ 管理点数が適切である。 ☐ 管理基準が明記されている。 ☐ 出来形を確保するための独自の取組が実施される。 ・自主管理（項目、点数、基準） など *品質管理 ☐ 管理項目が適切である。 ☐ 管理点数が適切である。 ☐ 管理基準が明記されている。 ☐ 品質を確保するための独自の取組が実施される。 ・自主管理（項目、点数、基準） など *写真管理 ☐ 管理項目が適切である。 ☐ 管理点数が適切である。
9 緊急時の体制及び対応	普通
	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
	☐ 昼夜及び休日の連絡体制及び対応責任者が記載されている。 ・消防 ・警察 ・労働基準監督署 ・消防署 ・地元関係者 ☐ 施設管理者 など ☐ 緊急用機材の確保体制が記載されている。
10 交通管理	普通
	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
	☐ 交通規制の内容及び時期 ☐ 交通整理員の配置及び時期 ☐ 主要機材の搬入出計画 ☐ 通車規制への取り組み ☐ 保安施設の設置計画（一般交通に影響がある場合は、保安施設設置基準に基づくこと。） ・案内標識 ・予告看板 ・規制看板 ・警戒標識 ・立入禁止物 など
11 環境対策	普通
	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
	☐ 契約図書に指定された環境対策が記載されている。 ・水質汚濁防止 ・騒音防止 ・騒音防止 など
12 現場作業環境の整備	普通
	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
	☐ 作業員休憩所、便所等の設置予定箇所。 ☐ 現場及び周辺の整理整頓。
13 再生資源の利用促進と建設副産物の適正処理方法	普通
	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
	☐ 廃土の処理方法が記載され、設計図書に適合する。 ☐ 廃棄物の処理及び搬出方法が記載され、設計図書に適合する。 ☐ 再生資材の利用計画が記載されている。
14 その他	普通
	下記項目が記載されている。 不良 上記以外。
	☐ 施工事との関連内容と時期 ☐ 中間検査の時期 ☐ 施工区退出の時期 ・ 補修 ・ 機材製作等

改正後

デューク項目		判断基準
1 有資格者	普通	下記項目のうち該当項目が記載されている。
	不良	上記以外。
2 施工体系図、施工体制表	普通	下記項目が記載されている。
	不良	上記以外。
3 官公署への手続き・届出	普通	下記項目が記載されている。
	不良	上記以外。

改正前

デューク項目		判断基準
1 有資格者	普通	下記項目のうち該当項目が記載されている。
	不良	上記以外。
2 施工体系図、施工体制表	普通	下記項目が記載されている。
	不良	上記以外。
3 官公署への手続き・届出	普通	下記項目が記載されている。
	不良	上記以外。

改正後

改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
	無	上記以外。
改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
	無	上記以外。

(2) 現場代理人

チェック項目	判断基準
1 現場の状況	普通 常駐している。 不良 上記以外。
2 工事内容の進捗	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 □工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっていた。 □下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共に良く指導している。 □作業主任者を適任し配置している。 □専門技術者を適任し配置している。
3 監督員との連絡、協議及び依頼	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 □監督員との連絡調整を徹底して行った。 □現場代理人への連絡が適時であった。 □立会（協議）記録の作成が事後的（2日以内）に行われた。 □休日作業届けが事前に提出された。 □工事全体の進捗が、監督員の確認を受けて契約後10日以内に行われた。 □進捗の進捗状況の報告が契約締結後1ヶ月以内（完成時）に提出された。
4 工事に関する提案状況	良 下記項目が実施されている。 普通 上記以外。 □工事の先立ち創意工夫または提案をもって工事が進められた。 内容 _____
改善指導の有無	有 下記項目に対して改善指導を行った。 無 上記以外。 □常駐していなかった。 □現場の取り回しが不適切であった。
改善指示に対する対応	有 改善指示に従わなかった。 無 上記以外。

(3) 主任（監理）技師等

チェック項目	判断基準
1 主任（監理）技師等の専任	普通 下記項目のうちの該当項目が実施されている。 不良 上記以外。 □専任であった。（主任技師等は、給与金額が土木2千5百万円以上） □配置予定技師等であった。（給与金額が土木3千万円以上）
2 工事内容の把握・理解	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 □契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の内容を把握し、監督員の確認を受けて施工を行った。 □契約書、設計図書、仕様等を良く理解し工事を行った。 □関係機関・関係者の工程、項目、進捗が適切であった。
3 主任（監理）技師等の技術力	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 □施工計画を自ら作成し、監督員の質問等に的確に回答した。 □管理資料を自ら作成、あるいは従事する者の技術上の指導監督を行い、監督員などの質問に的確に回答した。 □作業環境、気象、地質条件等の問題克服に努めた。

改正前

チェック項目	判断基準
改善指導の有無	有 下記項目に対して改善指導を行った。 無 上記以外。 □施工計画書が設計図書に適合しない内容であった。
改善指示に対する対応	有 改善指示に従わなかった。 無 従

改正後

改正前

能力	道徳、常識及び協同	普通 下記項目が6割以上8割未満実施された。 不良 上記以外。
判断力		☐ 監督員との連絡調整を密に行った。 ☐ 設計図書に誤謬が生じたり、設計図書による事が通達又は不適合な場合、協議がなされていた。 ☐ 技術的な協議の対応を行った。 ☐ 監督員との連絡を密に行なった。 ☐ 着手前に施工計画書を提出（修正）した。
改善指導事項	改善指導の有無	有 下記項目に対して改善指導を行った。 無 上記以外。
		☐ 専任していない。 ☐ 配置予定技術者以外であった。
	改善指示に対する対応	有 改善指示に従った。 無 上記以外。

2 施工状況

(1) 施工状況一般

チェック項目	判断基準
1 施工計画書に基づく施工方法の実施	普通 施工計画書と現場の施工方法が一致している。 不良 上記以外。
2 施工計画書及び図面	普通 下記項目のうちの該当項目が全て実施された。 不良 上記以外。
3 設備設置の記録	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 ☐ 一覧表をつけるなど、よく資料整理されている。 ☐ 設備設置報告書の記録項目が実施された。 ☐ 設備設置報告書に監督員の確認年月日が行われている。 ☐ 設備設置記録書に必要項目及び写真、図面等が記録されている。 ☐ 施工状況把握資料の監督員の確認が行われている。
4 通報及び協議資料等の整理	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 ☐ 一覧表をつけるなど、よく資料整理されている。 ☐ 通報が記録され整理が行われている。 ☐ 指示書、協議書が整理されている。(※注者用紙用) ☐ 協議書、承諾書に発注者からの回答があり整理されている。(※注者用紙用) ☐ 進捗書及び報告書に発注者の確認年月日などが記載されている。 履行報告書 ・休日作業簿 ・社外検査 など
5 使用材料報告書	普通 下記項目のうちの該当項目が実施されている。 不良 上記以外。 ※一般材料 ☐ 使用品 (JIS表示許可材料) ・工事名 ・工事場所 ・工期 ・請負金額 ・材料名 ・規格 ・製造会社 ・所在地 ・納入業者 ・日本工業規格表示許可番号 ☐ 未確認 (JIS表示許可材料以外) ・工事名 ・工事場所 ・工期 ・請負金額 ・材料名 ・規格 ・製造会社 ・所在地 ・納入業者 ・構造図面 ・構造計算書 ・製品カタログ ・その他資料 (海外建設資材品質実証書等) ※レディミクストコンクリート ☐ JIS表示認定工場で製造されたJIS規格品 ・使用品 ・配合報告書 ☐ JIS規格品以外 ・使用承認書 ・配合報告書 ・配合計算書 ・各種材料試験結果 ※アスファルト混合物 ☐ 標準品アスファルト混合物 ・使用品 ・混合物報告書 ・使用承認書の写し ☐ 特注品アスファルト混合物 ・使用承認書 ・混合物報告書 ・配合報告書 ・各種試験結果

改正後

2X 7. 4.

施工状況	6 搬入資材の保管状況及びコンクリートの養生状況	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 □ 工事材料の積置及び搬送計画が適切で計画どおり施工された。 □ 県内産資材の使用に努めた。 □ 搬入材料の保管状況等が適切であり、写真で確認できる。 ・ 2次製品の仮置状況 ・ 異形ブロックの仮置時期と仮置状況 ・ 鉄筋の貯蔵及び加工状況 ・ セメントの保管状況 など □ コンクリートの養生が適切であり、写真で確認できる。 ・ 通常 共通仕様書 第1編 5-3-8 ・ 暑中 (日平均気温が25℃を超える) ・ 寒中 (日平均気温が4℃以下) □ 脱枠時期が適切である。 □ 脱枠後の養生が適切である。 □ 打継目の処理が適正にされている。
	7 再生資材の利用の促進等と建設副産物の適正処理状況	普通 下記項目のうちの該当項目が全て実施されている。 不良 上記以外。 □ 資材利用計画(収集・運搬・処理・処分)が作成されている。 □ 建設副産物が適切に処理されている。(マニフェスト(D、E票)で確認できる。) □ 再生資材利用促進計画書が作成され、適正に処理された。 ・ 1,000m³以上の土砂を搬入する工事 ・ 50t以上の砕石を使用する工事 ・ 20t以上の加熱アスファルト混合物を使用する工事 □ 再生資材利用計画書が作成され、適正に処理された。 ・ 1,000m³以上の建設発生土を搬出する工事 ・ 20t以上のコンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、建設発生木材を搬出する工事
	8 施工図・機部製作図の作成	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。 不良 上記以外。
	* 橋梁、橋脚製作工事が対象	□ 施工図が適切な時期に提出された。 □ 施工図が設計図書及び現場と整合性が図られている。 □ 橋脚管渠に必要な項目が記載されている。
	9 施工に関する創意工夫	良 施工に関する創意工夫、イメージアップに努めている。 普通 上記以外。 内容 _____ (例) ・ リサイクル製品などの環境製品使用に努めた。 ・ 好材や機材等を含む施工方法に工夫が認められた。 ・ 運搬車両や機械等に工夫が認められた。 ・ 安全仮設物に工夫が認められた。 ・ 一般車両突入時の被害軽減や円滑な交通確保に工夫が認められた。 ・ 現場とのすりつけに工夫されている。 ・ 設計対象で工夫を凝らし施工している。 ・ イラスト入り工事看板、バリケードの作成。 ・ 現場周辺の環境整備(花壇の整備、防犯地蔵、洗車、除草、清掃等)。 ・ 安全、品質向上、工期短縮に取り組んだ。 ・ 聖祭とした工事現場の維持管理に努めた。 ・ 土砂の散逸防止、防塵処理に努力した。 ・ 快適な職場環境に努めた。 ・ 住民等への周知徹底。 ・ その他

改正後

改正前

モニタリング		特 許 通 過
学 習 管 理	1 施工計画書に基づく学習管理の実施	普通 管理項目及び点数が施工計画書のとおり実施されている。 不良 上記以外。
	2 工事記録写真の撮影状況	良 下記項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 ☐ 工事記録写真の撮影が適時、的確になされている。 ☐ 概ね被写体の中心で直角の位置から撮影されている。 ☐ 原板で下記項目が確認できる。 ・工事名 ・工程等 ・測点（位置） ・設計寸法 ・実測寸法 ・略図 ☐ 測定尺がはっきり読みとれる。（測定尺の0点及び計測点が確認できる。） ☐ 工程別、項目別にまとめられている。 ☐ 写真だけでわかりにくいものは、説明図が添付されている。 ☐ 安全管理関係の写真が撮影されている。 ・防護柵 ・事故対策施設 ・標示板 ・交通整理状況 など
	3 不可視部分の撮影状況	良 下記項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 ☐ 概ね被写体の中心で直角の位置から撮影されている。 ☐ 原板で下記項目が確認できる。 ・工事名 ・工程等 ・測点（位置） ・設計寸法 ・実測寸法 ・略図 ☐ 測定尺がはっきり読みとれる。（測定尺の0点及び計測点が確認できる。） ☐ 工程別、項目別にまとめられている。 ☐ 写真だけでわかりにくいものは、説明図が添付されている。
	1 施工計画書に基づく出来形管理の実施	普通 管理項目及び点数が施工計画書のとおり実施されている。 不良 上記以外。
	2 成果表、管理図表、構造図、完成図の整理状況	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 ☐ 平面図がよく整理されている。 ☐ 縦断面図がよく整理されている。 ☐ 横断面図がよく整理されている。 ☐ 構造図がよく整理されている。 ☐ 断面図がよく整理されている。 ☐ 出来形計算書、数量計算書が整理されている。 ☐ 出来形成果表が作成され規格値を満足している。 ☐ 出来形確保のための独自の取組が実施された。 ・自主管理（項目、点数、基準） ☐ 日常的に管理され資料が整理されている。
	1 施工計画書に基づく品質管理の実施	普通 管理項目及び点数が施工計画書のとおり実施されている。 不良 上記以外。
	2 成果表、管理図表の管理状況	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 ☐ 品質管理図表（管理水準1.0点未満では品質管理表）が作成され規格値を満足している。 ☐ 試験成績表が整理されている。 ☐ 品質確保のための独自の取組が実施された。 ・自主管理（項目、点数、基準） ☐ 日常的に管理され、資料が整理されている。 ・建設会社施工義務対象工事 ☐ 品質管理の説明を関係職員が行った。
	改善指導の有無	有 下記項目に対して改善指導を行った。 無 上記以外。 ☐ 設計図書に適合しないため、改善請求した。 ☐ 工事記録写真等に不備があり破損検査又は監督員から文書により改善指示を行った。 ☐ 検査休時で作業員又は人員等に不備があり検査に支障が生じた。
	改善指示に対する対応	有 改善指示に従わなかった。 無 上記以外。

改正後

工	1 計画工程に対する実施状況	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 ☐ 時間制限・片側交互通行などの各種規制があるにも関わらず工程管理を行った。 ☐ 現場条件の変更の対応が積極的で遅延が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。 ☐ 休日（代休）の確保に努めた。また、夜間の作業が少なかった。
改	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
			☐ 請負者の資力による着工遅延や、工期延長を行わざるを得なかった。 ☐ 自主的な工程管理がなされず監督員から文書による改善指示を行った。
改	改善指示に対する対応	有	改善指示に従った。
		無	上記以外。

(3) 安全管理			
チェック項目			
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理
安	全	管	理

改正後

外 側 調 査 周 辺 環 境 対 策 制 定	工事用地の確保	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。
		不良	上記以外。
			☐ 工事用地の確保的な確保が行われた。 ☐ 地元で工事説明会などを開催し、円滑な工事の進捗に努めた。 ☐ 地元からの苦情が少なかった。 ☐ 苦情に対して的確に対応した。
	2 関連工事との調整、円滑な進工	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。
		不良	上記以外。
			☐ 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与した。 ☐ 工事連絡協議会において主体的な立場で調整を行った。 ☐ 関係官公庁からの苦情がなかった。
	3 周辺環境対策の実施	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。
改 修 部 署 等 の 事 項		不良	上記以外。
			☐ 設計図書に示す環境対策が実施された。 ☐ 工事全体で使用機械等に低騒音、排出ガス対策機被を使用した。 ☐ 工事用車輛の構造などにより、公道（工事区域外）への工事影響を最小にした。 ☐ 現場から発生する廃棄物の分別及び数量化が行われた。 ☐ 水質汚濁対策を実施することにより円滑な工事の進捗が図られた。 ☐ 騒音について苦情がなかった。 ☐ その他
		内容	
	改修指導の有無	有	下記項目に対して改修指導を行った。
		無	上記以外。
			☐ 周辺環境対策への努力（配慮）が極めて高く、第三者からの苦情が多かった。 ☐ 関連工事との調整に非協力的であり、監督員からの指示に従わなかった。
	改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
		無	上記以外。

改正前

(3) 町外調査		利 益 基 礎	
対 外 調 査	1 地元の調査及び 工事用地の確保	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。
		不良	上記以外。 ☐ 工事用地の確保的な確保が行われた。 ☐ 地元で工事取組会などを開催し、円滑な工事の進捗に努めた。 ☐ 地元からの苦情が多かった。 ☐ 苦情に対して的確に対応した。
周 辺 調 査 対 策	2 関連工事との調 整、円滑な施工	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。
		不良	上記以外。 ☐ 関連工事との調査を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に努めた。 ☐ 工事進捗協議会において主体的な調査を行った。 ☐ 関係官公庁からの苦情がなかった。
	3 周辺環境対策の 実施	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。
		不良	上記以外。 ☐ 設計図書に示す環境対策が実施された。 ☐ 工事全体で使用機材等に騒音計、排出ガス対策機器を使用した。 ☐ 工事用車輦の清掃などにより、公道（工事区域外）への工事影響を最小にした。 ☐ 埃巻から発生する黄砂等の分別及び減量化が行われた。 ☐ 水質汚濁対策を実施することにより円滑な工事の進捗が図られた。 ☐ 環境について苦情がなかった。 ☐ その他
内 容			
改 善 指 導 事 項	改善指導の有無	有 無	下記項目に対して改善指導を行った。 上記以外。 ☐ 周辺環境対策への努力（配慮）が極めて高く、第三者からの苦情が多かった。 ☐ 関連工事との調整に主体的であり、監督員からの指示に従わなかった。
	改善指示に対する 対応	有 無	改善指示に従わなかった。 上記以外。

改正後

協賛の経緯 1972-436 巻 85, 昭和十一年東京アエゾクリスト利教皇臨（昭和十一年編用）

1 员工激励

〔評価対象項目のうち、評価可能な項目は
GON以上実施されているものを対象とする。〕

1) 施工体制一般

チェック項目		判断基準
施工計画書	1 工事概要	普通 工事概要等が記載されている。 不良 上記以外。
	2 計画工程表	普通 下記項目を考慮し、記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) ☐ 工種別に施工予定時期が記載されている。 ☐ 工種別の発成比率が記載されている。 ☐ 総合工程曲線 (Sカーブ) が記載されている。 ☐ 現場条件が反映された工程となっている。 ・ 機材搬入計画 ・ 受電目 ・ 給水引込み ・ 排水管路布設 ・ 各種試験の実施時期 ・ 機器搬送経路図 ・ 関連工事の施工予定時期 ・ 各検査 (自主・社内・立会・中間・完成) の実施時期 など
	3 現場組織表	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) ☐ 現場代理人が選任通知と同じ者である。 ☐ 主任 (監理) 技師者が選任通知と同じ者である。 ☐ 下請負人を含む各工種別責任者及び作業範囲が明確である。 (給付体系図に示ることが出発点)
	4 安全管理	良 下記項目のうちの該当項目が6個以上記載されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6個以上8個未満記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) ☐ 安全訓練の予定時間が月あたり半日以上となっている。 ☐ 安全訓練の内容が工事内容と一致している。 ☐ 新入社員教育について記載されている。 ☐ 安全衛生管理体制が記載されている。 ☐ 工事安全衛生管理委員会又は対策工事 (作業が同じ工事の発注である建築・電気・機械は除く) がある場合、連絡協議会が設置されている。 ☐ 緊急連絡体制が記載されている。 ☐ 過熱防止への取組が記載されている。 ☐ 圧壊や変形工の点検・管理のチェック方法が具体的に記載されている。 ☐ 社内パトロールが実施されている。 ☐ 交通安全に対する取り組みが実施されている。
	5 指定機械	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) * 設計図書に使用機械の指定の記載がある場合、次の項目が記載されている。 ☐ 指定機械の仕様、規格 ☐ 指定機械の用途及び使用時期
	6 主要資材	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) ☐ 使用する機材が設計図書に定める品質及び性能 (焼結) を有することの証明書、あるいは同等品以上である旨の証明書等を提出する旨が記載されている。 また、必要に応じて、材料、異本等を提出する旨が記載されている。

改正前

(按式 1-21)

建築・設備工事検査チェックリスト判断基準（総括監督員用）

評価対象項目のうち、評価可能な項目は60%以上実施されているものを対象とする。

1. 施工体制

1.1 施工体制一般

チェック項目	判 断 基 準
1 工事概要	普通 工事概要等が記載されている。 不良 上記以外。
2 計画工程表	普通 下記項目を考慮し、記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) ☐ 工種別に施工予定時期が記入されている。 ☐ 工種別の構成比率が記入されている。 ☐ 現場条件が反映された工程となっている。 ・機材搬入計画 ・受電日 ・給水引込み ・排水管路布設 ・各種試験の実施時期 ・機材試験期間 ・関連工事の施工予定時期 ・各棟室（自主・社内・立会・中間・完成）の実施時期など
3 現場組織表	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) ☐ 現場代理人が選任通知と同じ者である。 ☐ 主任（監理）技術者が選任通知と同じ者である。 ☐ 下請負人を含む各工種別責任者及び作業範囲が明確である。（施工体系図に代えることが出来る）
4 安全管理	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) ☐ 統括安全衛生責任者（労働者常時50人以上）。 ☐ 元方安全衛生管理者（統括安全衛生責任者を選任した場合）。 ☐ 安全衛生責任者。 ☐ 安全委員会、衛生委員会又は安全衛生委員会が設置されている。 ☐ 社内ペトローグが行われている。 ☐ 交通安全に対する取り組みが実施されている。
5 指定機械	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) * 設計図書に使用機械の指定の記載がある場合、次の項目が記載されている。 ☐ 指定機械の種類、規格 ☐ 指定機械の用途及び使用時期
6 主要資材	普通 下記項目が記載されている。 不良 上記以外。 (評価対象項目) ☐ 使用する資材が設計図書に定める品質及び性能（規格）を有することの証明書、あるいは同等品以上である旨の証明書等を提出する旨が記載されている。 - また、必要に応じ、引け、見本等を提出する旨が記載されている。